

平成 25 年度 新潟市松野尾地域コミュニティセンター 事業報告書

評価項目		評価の観点	内容
団体の評価	①団体について	地域に密着した組織であるか	指定管理者：松野尾地域コミュニティ協議会 様々な地域課題を解決するために、地域が一体となり、自治会・町内会を中心に様々な団体等が参加する小学校区の組織である。
	②予算の範囲内での適正な執行	予算の範囲内で、適正に執行ができるか。また、収支計画は適正か。	収支計画書に基づいて、協定書で定められた指定管理料の範囲内で効率的に執行を行った。
	③個人情報保護関係	新潟市個人情報保護条例の規定に基づき適切な取扱いを行えるか。また、個人情報の保護に対する意識は適正か。	当施設の個人情報保護マニュアルを作成した。 平成 25 年度は、個人情報保護に関する研修を 2 回行い、取扱いの徹底を図った。 個人情報を含む書類は、シュレッダーにより裁断してから破棄することとしている。
指定管理の評価	④施設の管理方法	事業計画に定める施設の管理方法は適切か。	利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、管理仕様書・協定書の内容に基づいて適正管理に努めている。 毎月 1 回施設管理運営会議、また週に 2 回、コミュニティ協議会の役員会を施設で開催しており、施設の職員、関係団体及び地域住民との意見交換や情報交換を行い、施設の適正管理に努めている。
	⑤組織・人員体制	安全に運営できる組織・人員体制になっているか。	松野尾コミ協が管理人を雇用 管理人 5 名が午前・午後・夜間の 3 交代制（常時 1 名勤務） 交代時に 30 分間、業務引継ぎの時間を設けている。
	⑥事故防止や発生時の対応	事故防止に努めているか。また、事故発生時の対応が整備されているか。	「危機発生時対応マニュアル」を作成した。 また、施設内における定期的な巡回で事故防止に努め、万が一事故が発生した場合は、上記マニュアルに沿って、速やかにセンター長への報告・伝達を行い、事故の大小にかかわらず、西蒲区地域課への報告を適切に行うこととしている。
	⑦要望や苦情に対する対応	要望や苦情を受けるためのしくみが整備されているか。	要望・苦情などがあつた場合、管理日誌の報告事項に必ず記入。これに基づいて、必要に応じて施設管理運営会議で情報の共有・対応検討を行うこととしている。
	⑧災害発生時の対応	防災マニュアルや避難訓練などの災害発生時の対応は整備されているか。	「危機発生時対応マニュアル」を作成した。 災害が発生した場合、上記マニュアルに従い、利用者の安全を確保する。また、施設は新潟市の指定避難所となっているため、行政と協力して避難住民への対応にあたる。 平成 25 年度に施設の避難訓練を 1 回実施した。
	⑨管理経費削減の具体的な取り組み方法	経費削減への取り組みに努めているか。	光熱水費が公費で賄われていることを十分に理解し、節水や必要のない箇所の電灯や空調は極力使用しない等、無駄なエネルギーの消費を抑えて管理的経費の節減に努めた。
事業の評価	⑩自主事業計画	利用料金に応じ、地域に配慮した事業が計画されているか。	・コミセン竣工記念「芸能祭」 ・松野尾コミセンの開館まで、松野尾コミ協の活動の写真展（ギャラリー） ・新潟市と松野尾地域の歴史写真展（ギャラリー）
	⑪新潟市のコミュニティ施策についての理解	新潟市のコミュニティ施策や事業について理解しているか。	公共の施設であることを十分認識しており、市長への手紙・区長への手紙の常設をしている。また、市政情報提供のため、市報・区報を常設している。
	⑫サービス向上に向けた取り組み	利用者のサービス向上に向けた取り組みに努めているか。	利用者のニーズの把握に努め、利用者の声に積極的に耳を傾けるため、館内にアンケート用紙を常設している。 平成 25 年度に 1 回、施設管理運営会議において、接客マナー研修を行った。 コミセンの利用者増大を図るため、コミ協広報誌や区報また、市主催のイベント等で PR 活動に積極的に取り組んだ。

